

SPORTEC、スポーツ健康産業団体連合会の活動について

1. SPORTEC の活動について

SPORTEC は、世界 15 か国・1 地域からスポーツおよび健康産業関連企業 523 社が集まり、37,459 名の来場者を迎えて 7 月 16 日～7 月 18 日の 3 日間、盛大に開催しました。

コロナが完全に収束したことで各企業の販売促進活動が回復し、多くの出展企業から、予想以上に大きな取引のできる会期であった、2019 年ぶりの大きな成果があったという声が事務局に多数寄せられました。およそ 6 億円に近い取引が会期中に見込めた、280 件ほどの新規の取引案件を開拓できた、中国企業の代理店が決まりそうである、などの具体的な商談が数多く見られました。

SPORTEC 実行委員会では、2023 年に結んだ韓国のスポーツ機関 KSPO との MOU に続き、2024 年は台湾のデジタル庁である Institute for Information Industry との MOU 調印式を行いました。台湾が推進するスポーツ DX や PHR 政策を日本と連携していく足掛かりとなり、今後の日本のスポーツを取り巻く関連産業の国際化に貢献できる産業見本市として SPORTEC は成長しています。

2025 年も引き続き、私たちは世界のスポーツ機関と密接に連携し、成長する日本のスポーツ産業が世界中に販路を広げるきっかけの場となるよう、SPORTEC をより国際的な規模で開催していきます。

2. スポーツ健康産業団体連合会の今後の活動について

スポーツ健康産業団体連合会は一般社団法人日本フィットネス産業協会、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会、公益社団法人日本テニス事業協会など、スポーツ健康産業の発展を目指した専門的な活動を行う加盟団体と連携し、スポーツを行う指導員やトレーナーの平準化やコーチングの質の向上を進められるよう、それぞれ意見や知見を持ち合い現在協議を行っています。

具体的には、スポーツ機器やトレーニングツールにデジタル技術を提供する加賀電子株式会社や、アメリカ・カリフォルニアに本部を置き、日本でフィットネストレーナーやインストラクターの養成に力を注いでいる NESTA(全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会)と連携し、スポーツ施設が提供するサービスや設備を向上させるための認証制度を検討しています。この認証制度により、利用者の安全と満足度を高め、スポーツ施設の活性化を図って参ります。

また、地域でのスポーツ指導に対する課題を解決するために、スポーツトレーナーやコーチが地域のスポーツ指導の担い手となり、地域コミュニティの健康増進とスポーツの楽しさを広げる活動を推進しています。この取り組みにより、健康づくりを促進し、地域スポーツの活性化を目指します。さらに、様々な企業や団体に参画してもらい、日本のスポーツ産業を支援する体制づくりも進めて参ります。

2024 年の後半からは、スポーツ健康産業議員連盟とも連携し、さらに活動を広げていくべく、各省庁とも意見交換を重ねていくための情報交換会の開催や、今後のロードマップの作成を進めていく予定です。